

# 高田製薬CSRの推進



## CSR\* (企業の社会的責任) ビジョン

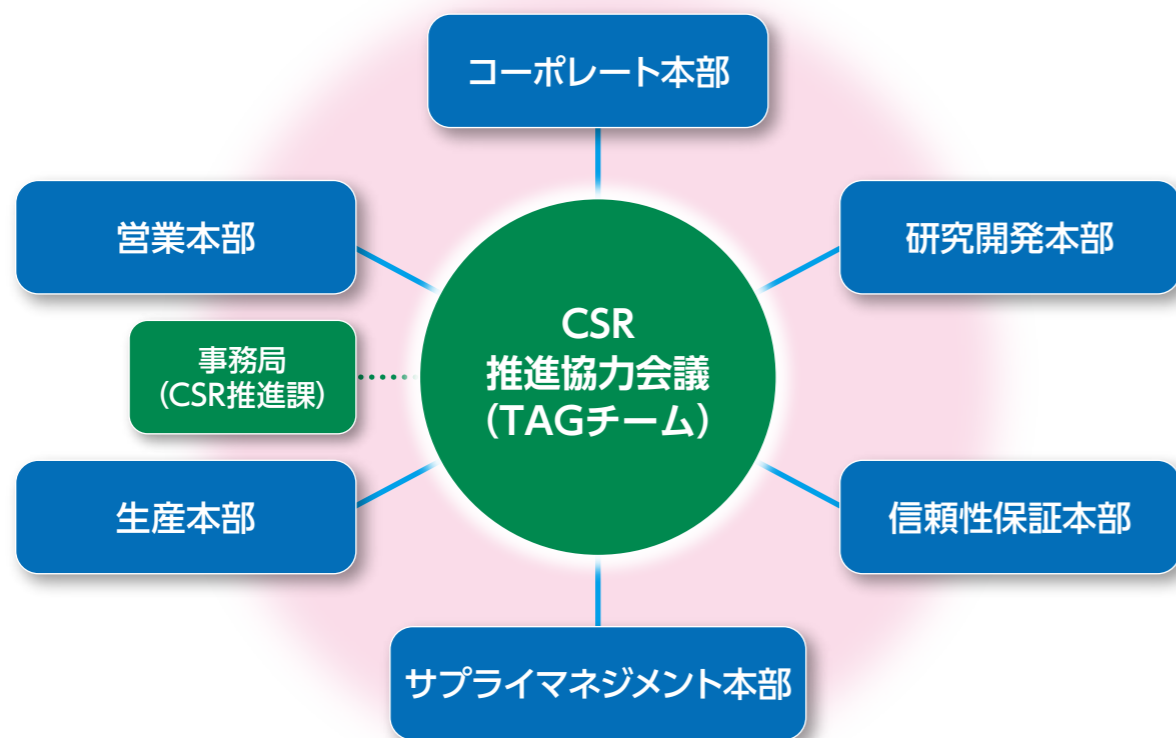
私たち高田製薬は、飲みやすく 使いやすい くすりを提供することで、  
患者さんや医療関係者に貢献するとともに、  
企業倫理と透明性の維持を図り、地域社会の発展に寄与し、地球環境を守ることで、  
すべての人々に信頼される企業を目指します。

\*CSR : Corporate Social Responsibility

経営理念の実現を通じて、会社の発展と持続可能な社会の構築に貢献します。

高田製薬では 2019 年 10 月に CSR 推進課を設置しました。そして、社会や環境に対し責任を持った事業活動に取り組む中で、高田製薬の全員がさらなる力を発揮できるよう、翌年 10 月より各本部からの協力メンバーと共に、CSR 推進体制（以下「高田製薬 CSR 推進体制」を参照）を構築しました。この CSR 推進協力メンバーを「TAG（タッグ：引き継ぐ、協力して事にあたるといふ意味が込められています）」と名付け、CSR ビジョンの実現に向けて活動しております。

### 高田製薬CSR推進体制



### CSR推進協力会議 (TAGミーティング) の活動

TAG メンバーは、月 1 回以上の頻度で TAG ミーティングを開催しております。

キックオフして間もなく、新型コロナウイルス感染症の流行により全員で集まる形での開催が困難になりましたが、Web 会議の定着もあり、現在でも各拠点を Web 会議ツールで繋ぎ、ミーティングを行っております。



### TAGチームの活動記録

TAG チームでは、はじめに左記「CSR ビジョン」の策定に取り組みました。策定に当たっては、高田製薬らしいビジョンになるよう意識しました。ビジョン策定に続いて、TAG チームで取り組むテーマ決めを行いました。アイデアを出し合い、当社とステークホルダーが Win-Win となるよう協議を進め、取り組みテーマを決定しました。現在の取り組みテーマは以下の通りとなっています。



#### 各取り組みテーマとその概要

##### おくすり教室

- 工場見学風動画、薬を飲む時間に関するお話の動画を公開
- 小学校に訪問しておくすり教室を開催し、薬についての正しい知識を身に付けてもらう

##### 寄付活動

- 寄付型自動販売機を設置し、その売り上げの一部を、子どもに関する支援団体へ寄付する

##### 障害者支援

- どのような形で支援が出来るか検討
- 支援団体が必要としている物資を集め寄贈する

## 新規取り組みテーマの決定と 更なるCSR活動の推進へ

3つの取り組みテーマの活動が軌道に乗ってきたことから、新たなテーマについて協議をはじめました。社会課題の改善や環境保全に貢献するだけでなく、事業所周辺の方々と交流を深めるために「地域貢献・交流」を新規取り組みテーマとしました。

CSR活動は、高田製菓ひとりひとりの意識や行動が、高田製菓全体の果たすべき責任となっていく活動です。TAGメンバーとの定期的な活動、各部署や各業務担当と協議をしながら進めている取り組みもあります。これらの取り組みの進捗に関しては、こちらの報告書や、当社HPに掲載してまいります。今後も様々なステークホルダーの皆様と共に歩みを進めて行けるよう、活動を続けてまいります。

## CSR・SDGsに関する啓蒙

全従業員がCSRやSDGsへの理解を深められるよう、「CSR info.」という情報紙を定期的にイントラネットや各事業所掲示板に掲載しております。当社の取り組み内容だけでなく、世相にあわせ、CSRやSDGsに関する情報を発信する取り組みを行っています。

## カードゲームを用いた SDGsに関するワークショップ開催

2022年5月に当社取引先様より公認ファシリテーターをお招きし、SDGsセッションを開催しました。SDGsセッションは、カードゲームを通じてSDGsの本質を体感し、それを自分たちの活動に繋げていくためのワークショップです。今回はTAGチームが参加しました。

このカードゲームは、「世界は繋がっている」「私も起点」という2点が要件です。メンバーからは、カードゲームをすることで、SDGsへの貢献にあたっては「私」も世界の一部であるという意識を持ち、自分と周囲との調和を図ることが必要と実感できたとの声がありました。

カードゲームを通じてSDGsの本質を体感した後は、当社の企業理念やTAG活動の取り組みテーマが、SDGsとどのように結びつくかを考えていきました。「SDGsのゴール」×「当社の強み」×「最近の流行り」を掛け合わせることをポイントとして、それぞれについて自由にアイデアを出しました。そして、当社の強み、最近の流行りで挙げたアイデアを、TAGチームの取り組みテーマに繋げていきました。

企業活動を行うにあたり、SDGsの観点は欠かせないものとなりました。今回のワークショップを開催したことで、各メンバーの業務とSDGsを結びつける考えが芽生えるきっかけとなりました。引き続き、全社でCSR活動やSDGsへの取り組みを進めてまいります。

※SDGs（持続可能な開発目標）  
2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標

NEW

2023年5月決定の新規テーマ

地域貢献・交流

